

仲間との職場実態討論から日頃の職場を振り返ろう！！
 仲間の声や思いを共有し、みんなで本音を明らかにしていこう！！



旭川地方協夏期交実行委員会 ニュース

第3号

【発行】
 2014年6月21日
 旭川地方協
 (宗谷・留萌・上川)
 夏期交実行委員会
 発行責任者
 実行委員長 星野真樹

集会1日目
 待ちにまった
 夏期交!!!

いよいよ交流集会在スタート!

「合理化攻撃を受けてきた私たちの働き方・働かされ方を確認」

「本音を明らかに」

いよいよ旭川地方協夏期交流集会在スタートする。本集会在では「新たな視点から新たな気付き」をテーマに、日頃の職場を振り返り、合理化攻撃を受けてきた私たちの働き方・働かされ方を確認することから始める。これまでの集会在などが

ら「時間外をしないと仕事が終わらない」「先輩が忙しく仕事の相談も辛い」といった思いが出されている。こうした思いの背景には、どういった職場環境にあるのか、みんなはどう感じているかなど、率直な思いを仲間との討論から本音を明らかにしていこう!!

「新たな合理化攻撃」

本日の講演では、「合理化」について学習していく。

「合理化とは何か?」「どのような合理化を受けているのか」という基礎から学び、私たちが普段見過ごしてしまっている「合理化」を考えていこう!

また「給与制度の総合的見直し」や「人事評価制度の導入」など、新たに行われようとしている合理化についても学習を強化しよう。

集会在では現地の仲間の協力のもと開催されている。感謝の気持ちをお忘れずに、多くの仲間たちとともに規則正しく楽しい2日間を過ごそう!

第19回 自治労青年女性中央大交流集会在

と き: 2014年7月11日(金)~13日(日)
 と ころ: 山梨県山中湖



交流し、まなびあい、あらゆる合理化を跳ね返し、地方自治確立にむけ産別闘争を組織しよう!

▲反合理化闘争の集約点である青年女性中央大交流集会在のポスター

【2日間のスケジュール】

【6月21日(土)】			
受付	12:15	~	12:50
開会集会在	13:00	~	13:35
基調提起	13:35	~	13:40
講演	13:40	~	15:00
分散会提起	15:00	~	15:30
分散会	15:30	~	18:15
分散会聞取り	18:15	~	19:00
全体交流	19:00	~	21:00
自由時間	21:00	~	23:00
就寝	23:00		

【6月22日(日)】			
起床、朝食	7:00	~	8:30
文化交流	9:00	~	9:25
講演	9:25	~	10:30
休憩	10:30	~	10:40
中央交決意表明	10:40	~	10:55
分散会報告	10:55	~	11:15
アンケート記入	11:15	~	11:30
閉会集会在	11:30	~	12:00

本集会在の参加者は、1年目~3年目の仲間が多く参加しています。組合で使っている用語などがわからない場合には気軽に聞きましよう!分散会に限ったことではありませんが、労働組合で仲間と話し合う時には、言ってはいけないこととは何もないので、職場の実態や自分がどう思っ



▲分散会の様子(前回)

「本意で楽しい分散会を」

また、話し合うには場の空気がとても重要ですので、分散会の仲間間で楽しい雰囲気を作っていきましょう!

ているのか正直な気持ちで話ましよう。そしてその思いの背景や問題の原因はどこにあるのかをみんなで話し合いましよう。

実行委員メンバーです！よろしくお願いします！！



▲教宣班



▲総務班&星野実行委員長



▲会場文化班



【現地実行委員】



【運営班】

開催地 和寒町紹介 Vol.3 「塩狩峠一目千本桜」



(エゾヤマザクラ)

これまでグルメ・イベントについて紹介してきましたが、今回は観光名所『塩狩峠一目千本桜』にスポットを当てていきます。

一目千本(ひとめせんぼん)とは、多くの桜が一目で見渡せる絶好の名所のことを言います。塩狩峠では、約千六百本ものエゾヤマ桜が峠一面をおおい、一目千本に違わぬ壮大かつ優美な情景を誇っています。

見ごろは五月上旬〜中旬です。その時期に併せて、塩狩駅から「塩狩峠さくらノロッコ号」が運行され、お花見ツアーが開催され、大勢の花見客で賑わいます。

また、周辺には冬の塩狩峠

を舞台とした小説「塩狩峠」の作者・三浦綾子さんに
関する資料が展示される「塩狩峠記念館」や、オーナーが設計から建築に至るまですべて自分で手掛けたこだわりの建物で、四季折々の地元野菜を使った料理が楽しめるカフェ・ホテル「塩狩ヒュッテ」があります。

五月と云うと、環境の変化等により心身への負担が多い時期です。来年はぜひ皆様も和寒町塩狩峠を訪れて、ご当地スイーツのキャラベツプリンに舌鼓を打ちながら、桜を鑑賞し、身も心も癒されてみてはいかがでしょうか。きっと五月病も吹き飛ぶことでしょう。



(カフェ・ホテル塩狩ヒュッテ)